

氏名 飯田秀男

所属 全大阪消費者団体連絡会 事務局長

住所 大阪市中央区内本町 2-1-19-430

電話番号 06-6941-3745

(意見)

IR 推進の中止を強く求めます。

(理由)

1. カジノは、人の不幸を踏み台にする、不健全で、違法な賭博行為です。

特定複合観光施設区域 (IR) は、「観光及び地域経済の振興に寄与するとともに、財政の改善に資するもの」とされ (IR 推進法第 1 条)、「カジノ施設には、高い収益を得て、IR 事業全体の採算性を担保する機能が、…期待されている」(「取りまとめ」) とされています。

しかし、「そもそもカジノは、賭博客の負け分が収益の柱となる。ギャンブルにはまった人や外国人観光客らの“散財”に期待し、他人の不幸や不運を踏み台にするような成長戦略は極めて不健全である。(2016/12/2 読売新聞社説)」と指摘されるものです。

加えて、カジノは賭博罪に該当する犯罪です。1950 年の最高裁判決が「勤労その他正当な原因に因るのでなく、単なる偶然の事情に因り財物の獲得を僥倖せんと相争うがごときは、国民をして怠惰浪費の弊風を生じせしめ、健康で文化的な社会の基礎を成す勤労の美風…を害するばかりでなく、甚だしきは暴行、脅迫、殺傷、強窃盗その他の副次的犯罪を誘発し又は国民経済の機能に重大な障害を与える恐れすらある」、「賭博及び富くじに関する行為が風俗を害し、公共の福祉に反するものと認むべき」と示したとおりです。

IR 整備推進法制定時の報道各社の世論調査では、国民の 5～6 割以上が反対を表明しました。「経済社会の更なる発展、国際プレゼンスの向上等の公共政策上の目標を達成する装置」(「取りまとめ」) を理由として民間事業者がカジノを設置・運営することについて、国民的な理解は得られていません。

2. ギャンブル依存症被害者を増やすカジノの設置に反対します。

日本では、公的財源の確保を理由に、公設・公営・公益の原則により公営ギャンブル (宝くじ含む) が認められています。その市場規模は、20 兆円前後とされるパチンコを含めると 25 兆円程度となり、今でも世界屈指のギャンブル大国です。

厚生労働省の調査班が今年 3 月に公表した都市部の調査結果では、ギャンブル依存症が疑われる成人の割合は 2.7% で、全国推計では 283 万人です。これは、アルコール依存症推計の 2.7 倍に当たります。

ギャンブルが原因で、ごく普通の消費者が多重債務、破産状態に陥ることは珍しくありません。ギャンブル依存は、ギャンブル社会が作り出す病気です。本人のみならず周

困にも多大な迷惑をかけ、経済的困窮、本人の信用失墜、家庭崩壊、更には自殺や犯罪にもつながります。

「取りまとめ」には依存防止対策と青少年健全育成なるものが記されています。それ自体、カジノがギャンブル依存の原因となることを否定できないことを認めるものです。最も確実な依存防止と青少年健全育成の対策は、新たなギャンブル場であるカジノを設置しないことです。

### 3. カジノで地域経済が良くなるとは思われません。

「取りまとめ」には「我が国は、「稼ぐ文化」を展開し、2025年までに文化GDPの倍増（2015年8.8兆円→2025年18兆円）を目指しており、日本型IRという場を通じて、文化芸術・観光・産業が一体となった好循環という「変革」がもたらされる。」などという希望的観測が並んでいます。

しかしながら、景気浮揚の確定的な根拠となる指標や数値は明確ではありません。逆に、カジノ設置による犯罪の増加、治安の悪化、景観・騒音の被害や、暴力団など反社会的勢力の問題、青少年への悪影響などが懸念され、社会的コストがかさむことは避けられません。結果的に、地域住民に大きな負担と犠牲を強い、地域社会を崩壊させることにつながります。効果よりも地域経済と財政の悪化を招くマイナス要素を多くはらんでおり、地域経済の発展が見込めない事業です。

ごく一部の勝者とカジノ資本にとってはそれなりの利益が期待できたとしても、これと引換えに大多数の敗者と地域住民の生活や街文化そのものが犠牲となることは避けるべきです。

### 4. IRに頼る必要はありません。

「取りまとめ」は、「IRには、・・・日本を更に高いレベルの「観光先進国」にすることが期待される」と言います。しかし、日本を「観光先進国」とするために必要なことは、地域ごとに独自の特徴を持つ日本の優れた観光資源と地域の人々の暖かいおもてなしの心や文化を体験していただくことにあるのではないのでしょうか。

不健全で、違法な賭博行為であるカジノなしでは成り立たないIR事業、消費者や地域への悪影響が懸念されるIR事業によって、地域の活性化を図ることはできず、それに頼る必要はどこにもありません。

以上